

ハ乙女



秋風にときおりひびく風鈴や

名残りの蝉に似たる耳鳴り

篠原とみ子

地域体育祭に思う

スポーツ推進委員 田中一昭

今年で二十九回目となる地区体育祭は、好天にも恵まれ、多数の地区住民の参加により成功裏に終了しました。それは、滝田館長や才川市議も話されましたが、「健康増進」「ストレス解消」「交流」という体育祭の目的が達成されたからです。とりわけ、優勝の栄冠を勝ち取られた六組（沖チーム）の皆さんには、祝勝会での美酒を堪能されたことと思います。誠におめでとうございました。

さて、今年も数々の好プレーや珍プレーが見られました。巧みな身のこなしで最下位からトップに躍り出る人がいると思えば、気持ちばかり焦って脚が纏れたり、タスキや帽子が飛んでしまい思わぬタイムロスをしたりする人等々。会場は大いに沸き上がりました。

こうした中、今年一番の好プレーといっても過言ではないと思うのは、大会の準備です。何と一時間余りで、ライン引きやテント張り、用具の準備が終わったのです。これも偏に、会場係やスポーツ推進委員等、裏方の皆さんの努力と協力の賜といえます。しかも、そのメンバーは三十代を中心とした若い方々ばかりでした。南山見地区の底知れぬパワーを感じ、胸が熱くなりました。

南砺市が誕生して、様々な行事が削減されていますが、地区を活性化させていくためにも、この体育祭こそ続けていかななくてはならないということを痛感した一日でした。

第29回 八乙女フェスティバル



八月十五日、恒例の八乙女フェスティバルの会場準備が各種団体で行われ、大行灯、提灯の設営、舞台の飾り付けを昨年を思い出しながら準備万端。やがて日が沈み、中央の大行灯の火が回りを照らす頃には華やかな浴衣姿の女性に混じって大勢の人達が続々と。模擬店では成年部の活気ある掛け声で生一杯！串焼き一丁！と声が飛びかい、うんまーい香りが夜空を漂う中、金魚すくい、輪投げゲーム等で子供達の真剣な顔と歓

声が印象的でした。さらに、富山の代表的民謡の越中おわら節、むぎや節などを林姉妹の歌声で踊りの輪が広がり、情緒豊かにフェスティバルも最高潮に盛り上がりました。最後には、打ち上げ花火、大抽選会。今年は総勢、四百七十名程の参加で大盛況のうち大行灯の火は消え、真夏夜を惜しむ中、無事幕を閉じました。地区民はじめ各種団体の皆様の御協力を頂き有難う御座いました。

(壮年部 前川 茂)

お盆恒例 ソフトバレーボール

今年からは天候に関係なく会場は井波小学校体育館とのことで、風に悩まされ、泥まみれにならないで、老いも、若きも、大変動き易かった。そんな中わが「沖チーム」は二チーム出場し、ワン・ツーと勝利することが出来、監督としてこんなに大きな喜びを感じさせてもらったわが町内の皆さん、選手の方々に大変感謝しております。

今大会は今年で27回とのこと、当時産まれた子供は27才、当時選手として楽しんでいた人達は今、孫守りをしながら若い人達の応援をされている姿をどの町内会からも多く見受けられ、時の流れを感じていたのは、自分だけではなかったのではないかと思っております。コートの中に若い人がいると「あのひとこの嫁はん、息子はん、娘さん」と、女性たちの間ではあの小さかった子がこんなに大きくなってとピツクリしていた様子。

昨今いろんな意味で、後継者が減っているこの頃、もつともつと若い



人達に参加してもらい、南山見地区を盛り立ててもらいたいものと期待しております。団塊の世帯を迎えている今、外から来る人達に南山見は住み易いと思えるような地域作りをこのような行事を通じて盛り上げていきたいものと考えている者の一人です。

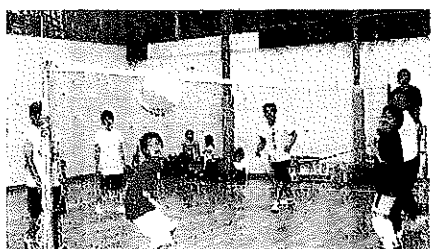
この大会でしか味わえないことや、この大会でしか会うことのない人達も多くおられると思います。南山見の年間行事の一つとして、今後何年何十年も続くことかわかりませんが、公民館を運営する皆様やお世話をする人も大変なことと思います。

来年も参加するからには、二連覇をめざして沖町内の団結力を見せたいものです。

祝勝会のピールは最高でした。応援、選手の皆様、暑い中本当にご苦労さまでした。

(沖町内会長 山口賢治)

ピーチボール大会



第23回南山見地区ピーチボール大会が七月十日(月)より三日間にわたって行われました。

多数の皆さんに参加してもらおうと、内容を少し変更しての開催です。

「女性一名以上または50才以上の男性を一名以上でつてチームを構成する」となったのです。参加チームは昨年より四チーム多い22チームとなりました。

体育館に賑やかな声が響き、楽しい大会でした。暑い時季の開催でしたが選手の方皆さんには気持ちの良い汗だったようです。

(事務局)

成績

- 優勝 東城寺林ファミリィ
- 次勝 川原崎Aチーム
- 参勝 里領Dチーム
- 敢闘賞 院瀬見第二Bチーム

第23回 全国ビーチボール競技大会



毎週、水、木、土曜日の夜になると体育館が明るくなり、元気な声が響きます。南山見地区のビーチボール愛好者で、大変賑わいます。

九月九日(土)・十日(日)に朝日町「サンリーナ」に於いて第23回全国ビーチボール競技大会が開催さ

アベック優勝!

れました。その中の51才以上の部で、わが地区の男子「コシヒカリチーム」及び女子の「サウスウエーブチーム」がアベック優勝いたしました。この優勝も、練習に一緒になって励んでくれた「すもうダンサーズ」はじめその他のチームの皆さんのおかげと感謝しています。

これからも練習を重ね、皆様の御声援をいただいて連覇を目指したいものです。

(コシヒカリチーム 監督 岩崎光雄)

おめでとうございます

米寿

田中つよ (院瀬見二区)
 田村一雄 (院瀬見三区)
 前田トヨ子 (谷川)
 箭原さき (里領)
 川縁みさお (沖)



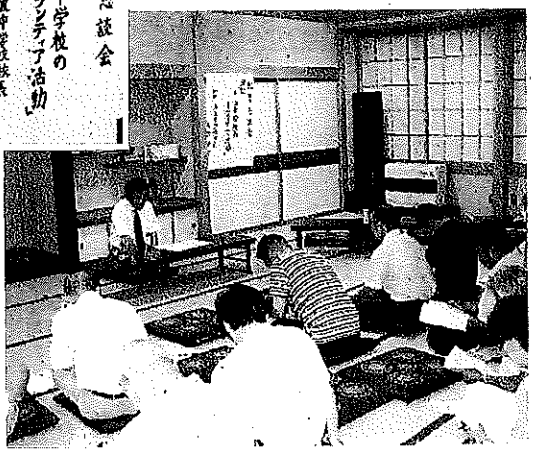
七月二十三日(月曜日)日本列島暗雲おおう中、当地の降雨も心配されましたが、幸いにも雨が上がり、予定通り「三世代交流ミニマラソン・ラジオ体操の集い」をグラウンドで実施することができました。



子供達が待ちに待った夏休みも始まり、みんな楽しそうな顔をしてお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんと参加してくれました。

ミニマラソンにも元気いっぱい走っていました。毎日しっかりとした計画を立て、充実した日々を送ってほしいと思います。

教育懇談会
 井波中学校の
 ボランティア活動
 講師 井波中学校校長 杉野重治氏



そして、暑さに負けることなく外で遊び、勉強に励んでもらいたいものです。

夜は、南山見公民館において「教育懇談会」を行いました。

最近、暗いニュースばかりの社会の中、一つ明るい話をしてもらおうと、今年四月に新しく着任されました井波中学校校長 杉野重治氏を招き、「井波中学校のボランティア活動」と題して、中学校の活動について、話をさせていただきました。

私達の知らない所で、生徒達が頑張っているのだなと感じるとともに、いつまでも続けてほしいと思います。

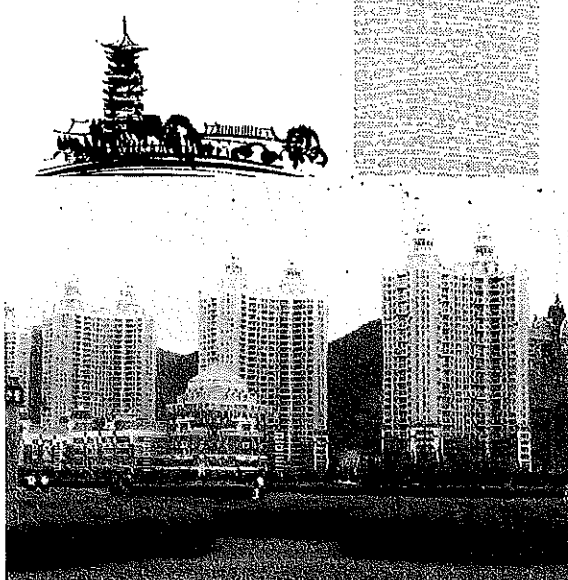
また、一人でも多くの生徒が参加することを望みたいものです。

それが活動を通して、青少年の健全な育成につながって行くのではないのでしょうか。

(市民会議南山見単位会議 前川幸雄)

周年記念旅行

南山見公民館が設立されて今年は
60周年を迎えました。
 南山見地区 沖出身の **倉嶋清吾氏**が
大連市富山県事務所の所長及び
主席代表をしておられます。
 この機会に**大連市**を訪問いたしました。



大連市を訪ねて

高瀬 顕 正

南山見公民館設立六十周年記念旅行「大連市を訪ねて」に参加した。大連の富山県事務所所長、沖出身の倉嶋清吾氏を表敬訪問し、国際都市として急速な発展を遂げつつある大連を見学することが目的であった。参加者は滝田公民館長以下二十九名。

六月二十四日

十二時二十分。中国南方航空C

乙六一四便にて富山空港に着陸した。四時十分、大連空港に着陸した。早速、観光バスに乗り、市内を巡る。高層マンションが林立し、片道四車線の広い道路には、ベンツ、アウディ等のドイツ高級車が走り回っている。中国経済の発展のすこさに面食らう。旧日本人街、中山広場を見学して、バスは大連富山県事務所へ。倉嶋清吾氏が出迎えてくださり、みんな大喜び。富山県事務所で倉嶋氏からいろいろの説明を受ける。その後、倉嶋氏も同行し、旧満鉄本社、大連港などを見学。夕刻に宿舎のホテルに着する。

夕食は近くのレストランで。新鮮な魚介類、野菜や肉がおいしく料理され、テーブル中央の円卓に載って次から次と回ってくる。ビールの味も格別、紹興酒も口当たりがよく飲みやすい。楽しい食事に時間を忘れる。そして今宵の締めくくりは、中国雑技団の演技鑑賞。赤や緑や黄色

の鮮やかな服を身にまとい、人間技とは思えぬほどの見事な曲芸に拍手喝采。

六月二十五日

バスで老虎灘公園へ。大きな石

彫りの虎群が人目を引く。続いて海浜道路を通って星海広場へ。ここは大連市設立百周年を記念して作られた広場で多くの市民で賑わっていた。今日は日曜日、おまけに大安吉日であったらしく、結婚式のラッシュ。結婚式後の車のパレードを五組も見ました。新郎新婦が白いリムジンから身を乗り出し、にこやかに手を振る。その後を十数台の黒塗りの高級車ベンツの車列が続く。まるでアメリカ映画の一シーンを見ているようで、とても中国の光景とは思えない。月給五千円の貧しい人がいる一方で、成金もたくさんいるとのこと。貧富の差が激しいようだ。

午後は大連市民の台所、食糧市場を見学する。新鮮な野菜類、肉類、魚介類の売り場を見て歩く。夕方になると食材を求める市民で大賑わいをするとのこと。また、ヒラメの養殖場と花卉栽培の農場も見学する。共産主義を捨てた中国では、民間事業者が台頭し、成功した人は莫大な富を手に入れているという。

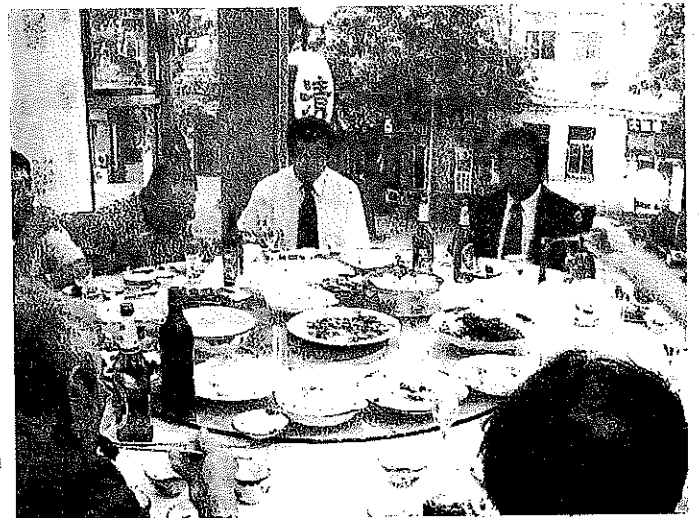
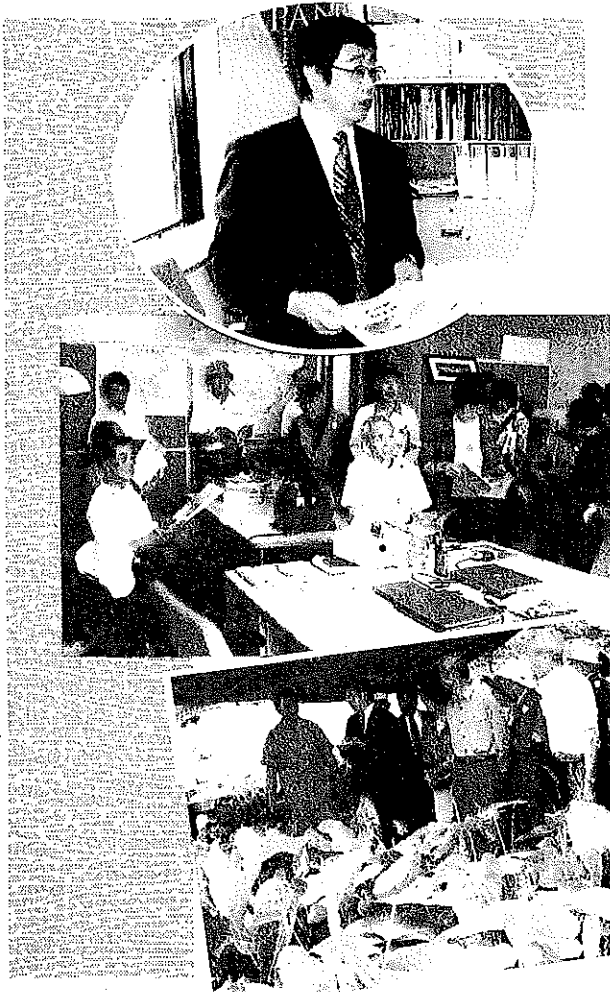
六月二十六日

朝五時にモーニングコール。七

時五十五分発の便で現地を発ち、午前十一時に富山空港へ無事着陸。あつという間に過ぎた楽しい三日間であった。

公民館設立60

中国 大連市を訪ねて!



公民館設立 六〇周年記念旅行

松田 健 二

六月二十四日、公民館九時出発、富山空港へ十二時二十分中国南方航空にて大連へ。大連上空に近付き、視界が広がり大連市の町並や家々が眼下に広がる。

十四時十分、大連空港、入国手続きも終え全員ほっとして笑顔がこぼれる。

到着後バスにて市内観光。一日目は旧日本国の建物が残る旧満州国時代の満鉄本社、大連港、当時の日本の繁栄が知ることが出来る、満鉄本社は総代理石、外面内面には立派な彫刻があり近代ローマ式の建物であった。現在は博物館として市民に大切に引継がれている。

二十五日、二日目は農村部へ。ヒラメ養殖場、切花ハウス農場など視察、二、三町歩規模であろうかいずれも自営の会社である。中国も力のある人は自分で事業を立ち上げる人が多いと聞いた。

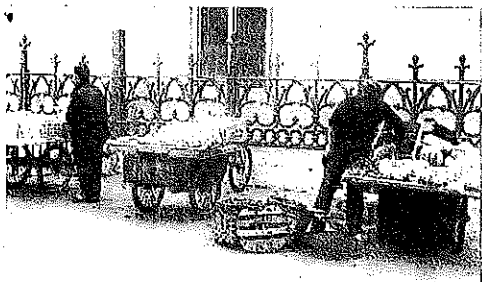
また開発途上の中国道路や公園は半端ではない広さである。国土の広い国ゆえの利点であろう。しかし中心街をすこしはずれると小さい家々が立ち並び、都市部と農村部の格差の開きは大きい。日本の昭和三十年四十年ごろだろうか中心部では竹の子のように大きなビルが建設中である。今後どのように変わっていくのだ

ろうかこれからの楽しみであるし、また行って見たい気持ちです。
食事は大連市の高級レストランで、海鮮料理、中華料理、ギョウザ料理と各々の専門店で味自慢の店だそうです。

円テーブルをかこみ紹興酒・中国ビールをのみ日本人ごのみの味付であり、みなさん、「まんぞくまんぞく」。また料理を運ぶオジヨウさんに「二ハオ、シエシエ」と二言だけの会話でまた話がふくらみ爆笑し笑いのたえない二日間の食事会でした。

大連二泊三日の旅行で当南山見出身の倉嶋清吾県連事務所長さんに案内をしていただき、地元沖の倉嶋の「おあんさん」という親近感と物しづかな人柄に中国大連も南山見にとって身近な外国になった気がしました。三日間お世話になり大変楽しい思い出となりました。

二十六日・十一時二十分富山空港到着。空港内のレストランで全員無



事帰るの安着祝いを簡単に言う。参加者から来年もこんな楽しい旅行を計画してほしいという声多し。滝田館長、笑いながら皆さんで考えてみましょう。よう。だ。つ。て。:



六月九日「南山見児童クラブ・井波花とみどりの少年団」の児童総勢五十一名で公民館の花壇作りを行いました。

「花と緑の銀行」の方々の指導を受けながら、花の名前や植え方を教わり、きれいに咲き誇るよう期待を込めて丁寧に植えていました。



花だんづくり・行灯づくり



がら綺麗な作品を仕上げていきました。公民館のホールの床も赤、青色に見事に彩られました。菖蒲祭りでは暗闇の中で、華やかさに一役買っていました。

(児童クラブ 富田豊志)

お知らせ

第29回地区八乙女文化祭の舞台発表の出演者及び展示作品の参加を募っています。ご希望の方は、お早めに事務局までご連絡をお願い致します。

環境美化活動

六月十八日(日)、環境美化活動の一環として、南山見地区全戸に害虫駆除を目的とした薬剤散布を実施しました。

当日、朝八時より約二十名余りの人に、集まっていたいただきました。曇り空でしたが、風もなく、担当区域を決め地区内の家屋及び施設の周辺の散布を行いました。

例年よりは時間はかかりましたが、各家々に十分に散布できたと思います。

後日、地域の人から、「成年部



が、農薬散布してくれるから助かるわ、毎年続けてやってくれ。」という声もいただきました。地味な作業ですが地域の皆さんの、こういった声を聞くと環境美化活動の大切さを痛感するとともに、これからも、継続していくように伝えていきたいと思っています。

(公民館成年部 横江聡亨)

社会奉仕

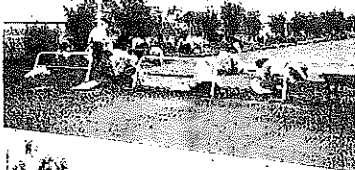
九月二十日の「全国一斉社会奉仕の日」に合わせ、地区老人クラブでは公民館周辺、農村公園、グラウンドの清掃、除草奉仕を実施致しました。

また七月十七日にも地区の夏の行事に合わせ清掃奉仕を行いました。どちらも早朝にもかかわらず大勢の会員の方々の参加をいただきました。ありがとうございました。心からお礼申し上げます。保育所周辺でも母の会の皆さんが清掃奉仕を行っておられました。

この周辺は当地区の多目的施設であり、各種団体の活動拠点となっており、これからも各種

団体が協力しあい、環境美化などに努めたいと思います。

(南山見老人クラブ 会長 澤田武夫)



行事予定

11月12日(日)

第29回南山見地区八乙女文化祭・農産物品評会

11月26日(日)

井波地区グルメフェスタ 2008

12月中旬

児童クラブクリスマス会

及び花だんづくり

19年 1月4日(木)

南山見地区新年のつどい

編集後記

少子化の叫ばれている昨今、児童、幼児の悲惨な殺害事件が多発し、また飲酒による死亡事故、ひき逃げ等暗いニュースが多くなっている。核家族化により祖父母との同居も少なくなり命の大切さを話す事が少なくなってきたからではないだろうか！

反面明るいニュースは日本中が注目した秋篠宮家にご長男「悠仁」さまが誕生されたことである。お名前には「ゆつたり」とした気持で、長く久しく人生を歩んでほしい」との願いが込められており、心優しく健やかに育ってほしいと祈りたい。

この館報により、地区行事等家族の食卓でのふれあいが出来ればと願う。

S・S生

